



有限会社 富昭 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 村田 恭一

SDGsの達成に向けた取り組み

持続可能なまちづくりのため、地域の不動産開発に挑戦していく

○当社は創業以来40年以上にわたり、地域の不動産開発や不動産の有効活用に関するコンサルティングを行ってきました。

○今後も難易度の高い土地開発（※）を実施していくことで、持続可能なまちづくりに貢献していきます。

（※）難易度の高い土地開発（開発事前協議案件）とは、開発前に自治体との調整や協議が必要な宅地開発のことです。



【指標】

地域の不動産開発の実施数 ⇒ 2030年 累計2件（5年間）

街おこしや子どもたちの教育を積極的に支援していく

○次世代を担う子どもたちへの『地域の伝統芸能』に関する教育を支援していくため、夏祭りや神事等への協力を続け、伝統芸能を体験する機会を提供していきます。

○また、地域貢献を更に進めるため、自治会や女性町会等へも積極的に関わることで、地域の方々のパートナーシップ向上も目指していきます。



【指標】

街おこしへの協力、地域行事への協賛、子どもたちへの伝統芸能継承等 ⇒ 2030年 +5件

環境や地域にやさしい会社を目指す

○社有車の環境配慮型車両への入れ替えを進め、CO₂排出量を削減していきます。

○また、当社が保有する管理物件の消費エネルギーを削減するため、全物件の照明に関してLED化を行っていきます。



【指標】

2023年 社有車のHV・EV車率 0% ⇒ 2030年 33%

2023年 社有車の平均燃費 10 km/ℓ ⇒ 2030年 15 km/ℓ 以上

2023年 管理物件のLED照明化率 20% ⇒ 2030年 100%